

H.26. 10. 10 緊急勉強会 アンケートについて、まとめ

昨年秋の緊急勉強会の後に、勉強会で感じたことや、法改正前の日頃の不安や疑問を自由に記述して頂く形式でアンケートをお願いしましたところ、20名の方々から回答を頂きました。有難うございました。以下、内容ごとに分類してみました。訪問介護事業者連絡会世話人会として、今後、市との話し合いの場に於いて、参考にさせていただきます。

1) 参考になった (11)

*有難かった。制度のことをもっと勉強して正しく理解したい。

2) 不安 (16)

*料金体制が心配、みなし指定を受け入れて運営していけるかどうか

*ヘルパーの人材不足（賃金、技術向上の必要等により）

*市との話し合いの場は欲しいが、事業所の数が多く、難しそう

*全ての要支援者が生活支援サポーターに移行するのではないか？

*グレーゾーン（生活保護対象でない低所得者の人々）の老後

*事業所が地域で連携をとっての運営は難しいと思う。

*今後、利用者は保険料だけ払って利用出来ない事になってしまうのか？

3) スクリーニングに対する不安 (4)

*要支援の利用者に対して適切なスクリーニングが行われるかどうか、不安

4) 市との話し合いの場を持ちたい (7)

*いつから、何が、どうなるのか、今後の介護保険はどうなっていくのかなるべく具体的に分かりやすく説明してほしい

*行政に高齢者施設の現場の声を届け、提案していくことが大切

*ヘルパーの賃金、交通費、運営費として、利益が出る形でないと、受け入れられない。早く指針を表して欲しい。」

5) 連携を希望 (3)

*新しい情報が入ってきたら、是非教えて欲しい。

*在宅で暮らしていくためには、ヘルパーの資質向上と多職種連携はとても重要。